事業番号

0874

							AIIA	. #		争耒		V /51 4/5	<del></del>
				平成2	9 年度行	]政	事業レ	<u> ビュ-</u>	<u>ーシート</u>	(	厚生的	労働省	)
事業名	医療・	福祉サービスで	研究				担当部	<b>『局庁</b>	国立保健医療	· 科学院		作月	<b>戊責任者</b>
事業開始年度	平月	戊14年度	事業 (予定	終了 )年度	終了予定	なし	担当	課室	総務部会計	課		川又功	
会計区分	一般组	<b>会計</b>											
(具体的な	医療法	呆険法 第5彡 法 第6条の9 <b></b> 多の医療の確	)、第30约	€の4	第3条、第10	)条	関係する 通知		介護保険事	\$業計画、B	医療計画、医	療費適正化	計画
主要政策・施策	策 医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション <b>主要経費</b> 文教及び科学振興												
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	を簡												
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		介護予防のた 発健医療福祉サ					関する調査	<b>荃研究、</b> ₿	医療機関におけ	る新たな概念	なと手法を用い	たマネジメント	教育に関する研究
実施方法	直接乳	実施											
				26	年度		27年度		28年度		29年度	30	)年度要求
		当初予	算		4		4		4		4		4
		補正予	算		_		_		_		_		
	予算 の状	前年度から翌年度へ続			_				-		_		
<b>予算額 • 執行額</b> (単位∶百万円)	況   <del>- 立 + 及 /</del>   予備:				_		_		_		_		
(辛四:日2711)		計		4		4		4		4		4	
		執行額			4		4		4				
		執行率(%	)	1	00%		100%		100%				
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合(%)			100%			100%		100%	100%			
	<b>W</b> 1	歳出予算目		29年度	当初予算	3	80年度要求	रे			主な増減理	#	
	試験研	研究費			3		3	-					
	職員加	· 依費			0.6		0.6						
平成29·30年度 予算内訳	諸謝金				0.1		0.1						
(単位:百万円)	委員等	<b>等旅費</b>			0		0						
		計			4		4						
ᅉᄜᄆᄺᅏᄼ	京	≧量的な成果	目標		成果指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度 29 年度
成果目標及び 成果実績	科学院	完が毎年行っ	ている		nl 11	Toda te-	成果実績	点	4.1	4.7	3.9	_	_
	科学院が毎年行っている 研究課題評価で3.5点以上 を目標とする。			医療・福祉  係る研究	业サービス研 課題評価の	r光に 点数	目標値	点	3.5	3.5	3.5	_	3.5
根拠として用いた		8年度 研究	=田 旦百 =示 /元	. 超生事			達成度	%	117	134	111	-	-
統計・データ名 (出典)	十八2	.0 十及 研究										29年度	30年度
活動指標及び		TW		指標	14 +			単位	26年度	27年度	28年度	活動見込	活動見込
活動実績 (アウトプット)	∥ 用い	療機関におけ たマネジメン	ト教育に	関する研究			活動実績	<u>件</u>	2	2	2	-	-
		ネジメントモデ					当初見込み	件	2	2	2	2	2

舌動	指標	及び		活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	動実			医療福祉サービスに関する調査研	开究	活動実績	件	2	2	2	-	_	
			・サービ	スの評価分析手法の開発		当初見込み	件	2	2	2	2	2	
手動	指標ス	及び		活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
活	動実	漬	3 有効な	よ介護予防のための保健事業の	開発∙実施∙評	活動実績	件	1	1	1	_	-	
. <i>)</i>	ノドン :	) (*)	伽文版に ·介護予	関する調査研究事業 がに関する保健事業の評価分析	折手法の開発	当初見込み	件	1	1	1	1	1	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		及び	活動指標				単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
活	動実	漬	4 地域图 究	医療マネジメント・医療の質の向」	上に関する研	活動実績	件	1	1	1	_	-	
. ,	<i>)</i>			医療連携の評価分析手法の開発		当初見込み	件	1	1	1	1	1	
				算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年原	度活動見込	
	位当た	<u>-</u> り				単位当たりコスト	円	89,613	162,000	168,061	1	71,500	
コスト			マネジメントモデルの開発=X:執行額/Y:開発件数				X/Y	179,226円/2件	324,000円/2件	336,122円/2件	343,0	000円/2件	
				算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年月	度活動見込	
単位当たり コスト		<u>-</u> り	<u> </u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	二姑 八八日日 3%	単位当たりコスト	円	926,515	805,209	708,333	6	60,000	
			サービスの評価分析手法の開発=X:執行額/Y:開発 件数				X/Y	1,853,030円/2件	1,610,418円/2件	1,416,666円/2件	1,320,000円/2件		
			算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年原	度活動見込		
単位当たり コスト		-9	介護予防に関する保健事業の評価分析手法の開発=			単位当たりコスト	円	360,944	426,816	689,452	8	68,000	
			刀。皮。	計算式	X/Y	360,994円/1件	426,816円/1件	689,452円/1件	868,000円/1件				
				単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込					
単位当たり			地域医療連携の評価分析手法の開発=X:執行額/Y:			単位当たりコスト	円	1,454,859	1,238,714	1,403,964	1,318,000		
•	コスト		地域医療建務の計画力が予広の開発一人				X/Y	1,454,859円/1件	1,238,714円/1件	1,403,964円/1件	1,318,000円/1件		
ζ Έ		他束	Х 11 — 1	園の適正な	単位	りな運営を確 	保すること  	28年度	中間目標	目標年度			
i	政策	測	定量的指標 ————————————————————————————————————				+12	20千及	27千段	20千及	- 年度	29 年度	
<u>.</u> -	政策評価		国立保健 施)	医療科学院における研究課題評	平価(毎年度実	実績値	点	4	4.2	4	-	_	
t Z		-	— .	·点は5点満点で、3点で「良好」 <i>0</i>	D評価	目標値	平均3.5 点以上	3.5	3.5	3.5	-	3.5	
ζ 					は果と上位施策・測定指標との関係 である。								
7		する研								ジメント教育に関 こ反映させること			
,   ,		改革 項目	分野:	-	_								
] 7 7	アクシュ	(第		KPI (第一階層)			単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度	
	ョ済ン・	イ ド P I 層				成果実績	-	-	-	_	-	-	
	・財プ政	·層·)	_			目標値	_	-	-	-	_	-	
	ロ再グ生					達成度	%		_	_	_	-	
	ラム				の成果と	收革項目·	・KPIとの関係						
		_											
					事業所管部	部局によ	る点検・c	 <b>次善</b>					
				項 目			<u>-</u>	平 価		評価に関		<b> </b>	
艮川	事業の	り目的	は国民や	社会のニーズを的確に反映してい	いるか。				の向上に資す			本制の効率化及 ∖して実施すべき	
投 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。									都道府県・市町村の比較が求められるので、国の事業である必要がある。				

_	事業か。		かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い	. 0	科学院の政策に基づく事業として位置づけられ、優先度の高いものとなっている。				
		保されているなど支ヒ	出先の選定は妥当か。	0					
		競争契約、指名競争 され又は一者応募とな	契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 なったものはないか。	無	─ 個々の契約が100万円未満のものについては少額随意契約 とした。				
	競争性	生のない随意契約とな	なったものはないか。	無					
事	受益者との	負担関係は妥当であ	るか。	-	-				
業 の	単位当たり	コスト等の水準は妥当	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	概ね妥当である。				
功 率	 資金の流れ	の中間段階での支出	 ¦は合理的なものとなっているか。	-	_				
生	 費目・使途が	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 こ必要なものに限定されているか。	0					
	 不用率が大	きい場合、その理由に		-	_				
	繰越額が大	きい場合、その理由し	は妥当か。(理由を右に記載)	_	_				
			ナた工夫は行われているか。		   両面⊐ピーを活用している。				
		成果目標に見合った		0	妥当である。				
					X = (0).0°				
0		低コストで実施できて		-	-				
为	活動実績は	見込みに見合ったもの	のであるか。	0	活動実績は見込みどおりである。				
生	整備された	施設や成果物は十分	に活用されているか。	0	地方自治体の医療計画等に応用されている。				
		業がある場合、他部原体的な内容を各事業	局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役 :の右に記載)	Ž 0	本事業は、国立保健医療科学院において地方公共団体等職員に対して研修を行う上で必要となる調査手法等の研究				
_	所管府省名	事業番号	事業名		─を行うものであり、経費の配分においても、実際に研修を実 ──施する事業と区別しており、適切な役割分担となっている。				
関車事	厚生労働省	0846	短期研修経費		│ ──846:短期研修事業:保健医療等に係る業務に関する最新 <i>0</i> :				
事業	厚生労働省	0847	専門・研究課程教育費		知識、技術等の伝授 一847:専門・研究課程教育費:保健医療等に係る研究活動(				
~					☑ 究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力				
					△  究課程) 及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の著				
					<ul> <li>一究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の割成(専門課程)</li> <li>874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院において行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施</li> </ul>				
수과		スに関する調査研究	におけるサービスの評価分析手法の開発について	て、ともにも	<ul><li>一究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の 成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院におい 行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施</li><li>おけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。</li></ul>				
•		スに関する調査研究 支出内容としては、 り、当該調査研究を	におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに	て、ともにそ 研究成果 2約手続に	□ 究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の 成(専門課程) ■ 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院におい 行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 るけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ 研究計画通りに作成が進められている。				
-		スに関する調査研究 支出内容としては、記 り、当該調査研究を 以上のことから、事意 適切に予算を執行し	におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契	て、ともにそ 研究成果 2約手続に 当である 事業を実	□ 究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院において行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施  Sけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 是発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。  たついては、見積合わせにより競争性を確保している。				
-	 改善の	スに関する調査研究 支出内容としては、記 り、当該調査研究を 以上のことから、事意 適切に予算を執行し	におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 .、事業の目標が達成できており、このまま継続して	て、ともにそ 研究成果 2約手続に 当である 事業を実・効率的な	□ 究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の 成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院において 行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 Sけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 是発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。 たついては、見積合わせにより競争性を確保している。				
<ul><li></li></ul>	 改善の	スに関する調査研究 支出内容としては、記 り、当該調査研究を 以上のことから、事意 適切に予算を執行し	記におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的 外部有識者の所	て、ともにそ 研究成果 2約手続で 当である 事業率的な <b>見</b>	一究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の意成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院においているのでは、では、では、データ分析用ソフトの更新等である。 一般では、見積合わせにより競争性を確保している。 一般する。 一般する。 一般なおものでは、見積合わせにより競争性を確保している。				
• <b>收</b> 善结果	改善の 方向性	スに関する調査研究 支出内容としては、記 り、当該調査研究を 以上のことから、事意 適切に予算を執行し	におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的	て、ともにそ 研究成果 2約手続で 当である 事業率的な <b>見</b>	一究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の意成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院においているのでは、では、では、データ分析用ソフトの更新等である。 一般では、見積合わせにより競争性を確保している。 一般する。 一般する。 一般なおものでは、見積合わせにより競争性を確保している。				
• <b>收善结果</b>	改善の 方向性 対象外 現状	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的 外部有識者の所 ケ政事業レビュー推進チー の保健事業の開発、実施、評価支援に関する調査	て、ともにほ 研究 見 会 の 事業 で ま き の の の の の の の の の の の の の の の の の の	型 究課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院においてう研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等であらいては、見積合わせにより競争性を確保している。 は執行に努める。				
• <b>收善结果</b>	数方 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的 外部有識者の所 ケ政事業レビュー推進チー の保健事業の開発、実施、評価支援に関する調査	て、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、	空課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院におい行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 おけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。 で対けるでは、見積合わせにより競争性を確保している。 施する。 な執行に努める。				
• <b>改善結果</b>	数方 参 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	記におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的	て、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、	空課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院においてう研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 おけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。 で対しては、見積合わせにより競争性を確保している。 施する。 な執行に努める。				
• <b>收善结果</b>	数方 参 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	記におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的 外部有識者の所 外部有識者の所 の保健事業の開発、実施、評価支援に関する調査 所見を踏まえた改善点/概算要求	て、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、	空課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院においてう研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 おけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。 で対しては、見積合わせにより競争性を確保している。 施する。 な執行に努める。				
	数方 参 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	記におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的	て、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、	空課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院においてう研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 おけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。 で対しては、見積合わせにより競争性を確保している。 施する。 な執行に努める。				
• <b>收售结果</b>	数方 参 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	記におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的 外部有識者の所 外部有識者の所 の保健事業の開発、実施、評価支援に関する調査 所見を踏まえた改善点/概算要求	て、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、ともに で、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、	空課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の表成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院におい行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 おけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等である。 で対けるでは、見積合わせにより競争性を確保している。 施する。 な執行に努める。				
• <b>收售结果</b>	数方 参 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	スに関する調査研究 支出内容としては、まり、当該調査研究を以上のことから、事業 適切に予算を執行し 今後も計画に沿って	記におけるサービスの評価分析手法の開発について 諸外国の医療制度等に関する資料の翻訳ならびに 進める上で必要であると認められる。発注などの契 業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥 、事業の目標が達成できており、このまま継続して 調査研究を行い、予算については引き続き効果的 外部有識者の所 外部有識者の所 の保健事業の開発、実施、評価支援に関する調査 所見を踏まえた改善点/概算要求	て、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	の課程)及び専門性を有する職業に必要な高度の能力の利成(専門課程) 874:医療・福祉サービス研究:国立保健医療科学院におい行う研修に資する医療・福祉分野の調査研究の実施 ぶけるマネジメントモデルの開発、および保健医療福祉サービ研究計画通りに作成が進められている。 発表のための英文校正代、データ分析用ソフトの更新等であったが、見積合わせにより競争性を確保している。 がは、見積合わせにより競争性を確保している。 が執行に努める。				

893

平成26年度

903

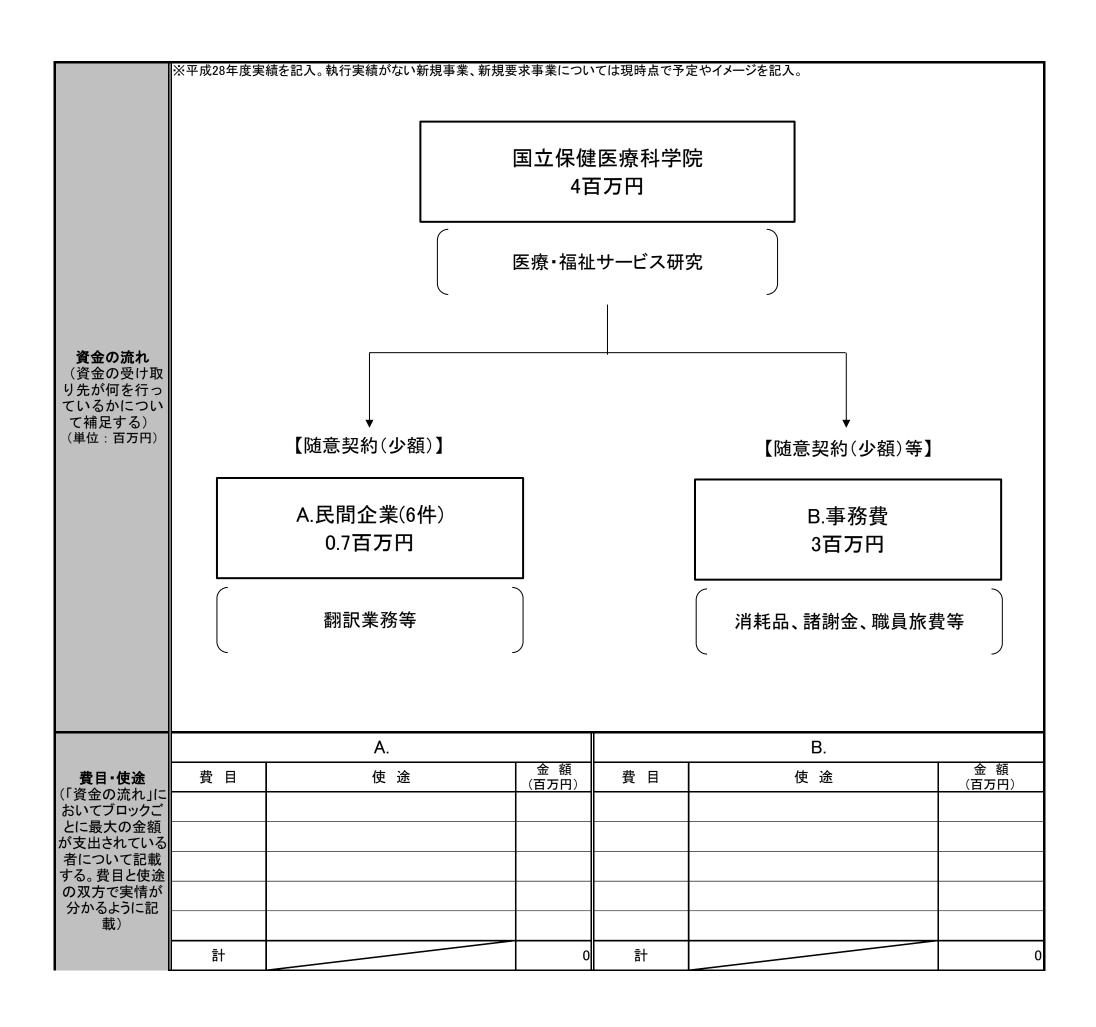
平成27年度

平成25年度

平成28年度

893

871



## 支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	株式会社クリムゾン インタラクティブ・ジャ パン	7010001144648	翻訳等	0.3	随意契約 (少額)		100%	_
	株式会社ベストバー ジョン	5010001007047	和文英訳	0.2	随意契約 (少額)	_	100%	_
3	株式会社プロフェシ オン	9011101044645	英日翻訳	0.1	随意契約 (少額)		100%	_
4	株式会社翻訳セン ター	1120001089458	英語ネイティブチェック	0	随意契約 (少額)		100%	_
5	ター 株式会社エァクレー レン	4010401004009	英語ネイティブチェック	0	随意契約 (少額)	-	100%	_
	株式会社インフォレ スタ	7010001100535	文献複写	0	随意契約 (少額)	_	100%	_

В

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	兼松エレクトロニクス 株式会社	3010001040339	ソフトウェア更新	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	_
2	ユサコ株式会社	2010401030329	消耗品購入	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	_
3	株式会社西田文具	7010401021439	消耗品購入	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	_
4	個人A	1	諸謝金	0.2	その他	-	-	_
5	個人B	1	職員旅費	0.2	その他	ı	-	_
6	株式会社丸善ジュン ク堂書店 外商部 東京支店	9010001134416	消耗品購入	0.2	随意契約 (少額)	l	100%	_
7	個人C	-	職員旅費	0.2	その他	-	-	_
8	株式会社竹宝商会	4011101012854	消耗品購入	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	_
9	美津野商事株式会 社	8010001007639	消耗品購入	0.1	随意契約 (少額)	_	100%	_
10	個人D	-	職員旅費	0.1	その他	_	_	_

## 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	_	-		-	_	-